

初心に帰って



川島 敬司 (S4/C4) 神奈川

会員の皆様におかれましては、日々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また平素より後援会活動にご理解ご協力を賜り大変有難く深く感謝申し上げます。

この後援会も大学と同じく40年という歴史をもっている事は皆様もご周知のことと存じますが、大学開学当時はまだまだ設備も整っておらず、在校生は一年生のみ332名でした。そんな中「わが子を学ばせている親として生まれたばかりの大学に何か協力したい」、そして子供達に喜んでほしいという気持ちからこの後援会は発足いたしました。当時は色々苦勞されたと聞いております。それから40年経ち、今では会員数も約4700名となり全国に19支部を持つ大きな会となりました。ただ少子化に伴い18歳人口は減ってきております。今から15年前平成4年には205万人だった

のが5年後の平成24年には予測ですが119万人と聞いております。20年間で6割をきってしまうという厳しい現実となってきました。私達後援会もこれからはこの厳しい環境を理解しつつ活動していかなくてはいけないと思います。初心に帰って、入学された子供達そして会員の皆様に「日工大に入つて良かった」と思ってもらえる事が次の学生を生み、さらに次の世代へと広がっていくのではないのでしょうか。

その為の本会最大事業である『地域教育懇談会』が今年も支部主催19会場と本部主催4会場で開催され、台風の影響も多少ありましたが、特にトラブルもなく参加人数も増え、無事に終了いたしました。お忙しい中、会の準備から実施にあたられました支部長を始めとする支部役員の皆様、そして理事の皆様にご心よりお礼申し上げます。

また昨年度との二カ年にわたる特別事業である購買部の改装とテラスの増築もすべて工事が終わり、多くの学生達に喜んで利用してもらえており、大変有意義な事業であったことを報告申し上げます。

大学におきましては百周年記念事業の『百年記念館』(LCセンター

日本工業大学後援会 会報

第 76 号

発行 / 日本工業大学後援会
埼玉県南埼玉郡宮代町学園台四一
一〇四八〇(三四一四一一)(代)
平成十九年十一月三十日
http://nikouenkaikai.jp/



「百年記念館」完成

学園創立100周年記念事業



明るく広々としたカフェスペース

階段教室はオープンエリアに

学園創立百周年記念の最大事業である「百年記念館」の竣工式が9月29日(土)に行われ、10月1日(月)よりオープンしました。同館には「Library & Communication Center」通称「LCセンター」が設置され、すでに多くの学生及び教職員に利用され好評を得ています。

建物のデザインはご周知の通り本学建築学科の小川次郎准教授によるもので、一見、図書館というよりも美術館のような個性的な外観が人々の目を引きまします。内装も洗練された印象で、明るく開放的な空間となっております。全面ガラス張りのため、夜は、館内の証明で浮かび上がった姿が美しく幻想的です。図書のほか、PC、DVDが利用できるエリア、カフェなどの設備も充実しています。

1) が10月より開館し学生達に大いに活用されております。これも会員皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。大学においての際はぜひ見学されてはいかがでしょうか。

早いもので今年もあと僅かとなりました。お忙しい年の瀬となりますが、どうぞお体にご留意され、良いお年をお迎えください。



洗練された雰囲気
の雑誌閲覧コーナー



DVD観賞コーナーは
大画面で個室感覚



PCコーナーは特に
学生達に好評

支部連絡協議会



全国から集結した支部長らが 活発に意見交換

11月17日(土)午後二時半より大学の学友会館において「支部連絡協議会(支部長会)」が開催されました。会議は、知花地方事業委員長の司会により進行。予め提出いただいた活動報告書に基づき、各支部長から地域別教育懇談会をはじめとする支部活動について

報告してもらいました。前回の支部長会で聞いた他支部の意見を参考にして、地域別教育懇談会の出席率向上に役立つなどの報告もあり、この支部長会の大切さを実感しました。

また今回は、いつにもまして「他支部に聞いてみたいこと」が忌憚なく発言され、活発に意見交換がなされました。

例えば、総会と地域別教育懇談会は別の日の開催が良いのか、日曜日より土曜日の方が良いのか、学生も一緒に参加してもらった方が良いのか等、少しでも多くの会員に集まってもらうための工夫を、試行錯誤を重ねながら検討している様子が伺えました。

一人でも多くの会員に、後援会の意義と良さをご理解いただけることを願ってやみません。

地域別教育懇談会実施報告

～近県の出席向上、9年ぶり出席率上昇へ～

今年度の「地域別教育懇談会」は、9月1日から29日まで、支部主催19会場、本部主催4会場の計23会場で開催され、無事全日程を終了しました。

総会員数4617名の内、646名が参加し、出席率は14%で9年度ぶりに昨年度を上回りました。特に近年減少傾向にあった近県は、昨年よりも1%上昇しました。学年別に見るとやはり1年生が

最も多く、次いで3年生、2年生、4年生の順です。支部別については、次頁をご参照ください。

今年度は、1年生でもできるだけ所属学科の先生に面談していただくことを大学に依頼し、増員してもらったことが叶いました。

開催にあたり、準備運営にご尽力いただいた支部役員の皆様、各地へ出張いただいた本部役員の皆様にご心より感謝申し上げます。

四支部が合同で大学視察研修会を実施

大学祭中日の11月3日(土)には、4支部が大学視察研修会を企画し来学しました。今年度は、恒例となつた福島県支部、青森県支部に千葉県支部に加えて秋田県支部が



LCセンターのマルチメディア室にて学長の講話を聞く

初参加。参加人数は合わせて約60名。一行は、受付を通過して大学祭のプログラムを受け取り、オープンしたばかりの「百年記念館」へ向かいました。館内のマルチメディア室において柳澤学長より「日本工業大学の5大魅力」などについて講話をいただいたあと、学内の施設や大学祭を見学。特に青森県人会の会場では、学生等が制作



青森県人会のねぶたは一見の価値あり



初参加の秋田県支部の皆様

秋田県支部による百年記念花火打ち上げも

学園創立百周年を記念して、大学祭最終日の11月4日(日)に、秋田県支部が祝賀花火を打ち上げました。秋田といえば花火の本場。天候にも恵まれ、美しく華やかに夜空を彩りました。

した本格的な「ねぶた」が展示されており、曲にあわせて踊りも披露してくれて大好評でした。

今回初の試みで、学友会館にて合同での懇親会も開催されました。他支部の会員とも交流ができた。有意義な研修会となりました。



近県の全体会(学友会館ホール)

14支部が合同で百年記念館に 現代アートベンチの目録贈呈



対馬栃木県支部長より学長に目録の贈呈

去る10月13日(土)、「百年記念館オープン記念講演会」において、学園創立百周年を記念

し、14支部(茨城、岩手、沖縄、近畿、群馬、静岡、千葉、東海、栃木、新潟、西中国、東中国、北陸、山梨)を代表して対馬栃木県支部長より柳澤学長に対し「現代アート風ベンチ一式」の目録を贈呈しました。

ベンチは、百年記念館3階のウッドデッキに設置される予定。既製品ではなく、同館のイメージにふさわしいものを設計者である小川准教授が製作者と相談中です。どんな作品が出来上がるのか乞うご期待!

平成19年度地域別教育懇談会実施結果一覧

(H=共通系 M=機械工学科 E=電気電子工学科 A=建築学科 S=システム工学科 C=情報工学科)

主催支部名	月日(曜)	開催市町村	開催会場名	対象地域	会員数(人)	出席者数(人)	出席率(%)	大学教員出席者
福島県支部	9月 1日(土)	郡山市	清陵山倶楽部	福島県	165	44	26.7%	酒井教授(M) 兼子教授(M) 森准教授(E) 武田教授(A) 貫井講師(A) 三宅教授(S) 矢部教授(C)
蔵王支部	9月 1日(土)	山形市	オーヌマホテル	山形県 宮城県	118	28	23.7%	長城准教授(M) 飯塚講師(E) 黒津教授(A) 渡部修一教授(S) 大木教授(C)
群馬県支部	9月 2日(日)	前橋市	マーキュリーホテル	群馬県	247	35	14.2%	酒井財務部長 小倉教授(M) 石川教授(E) 岩隈准教授(A) 石田講師(S) 小林教授(C)
近畿支部	9月 2日(日)	尼崎市	ホテルホップインアミグ	大阪府 京都府 奈良県 滋賀県 兵庫県 和歌山県	31	9	29.0%	波多野教育研究推進室長 成田准教授(A)
千葉県支部	9月 2日(日)	千葉市	プラザ菜の花	千葉県	269	24	8.9%	柳澤学長 野口准教授(M) 山口准教授(E) 小笠講師(A) 飯倉准教授(S) 栢田教授(C)
栃木県支部	9月 2日(日)	宇都宮市	ホテル丸治	栃木県	353	79	22.4%	宮澤教授(M) 高木准教授(M) 谷澤教授(E) 中村教授(E) 日下部准教授(E) 伊藤教授(A) 足立講師(A) 高橋講師(A) 鈴木敏正教授(S) 鈴木宏典講師(S) 神林准教授(C) 山地講師(C)
北陸支部	9月 8日(土)	金沢市	金沢都ホテル	富山県 石川県 福井県	27	12	44.4%	原副学長 佐藤教授(M) 上野講師(E) 田中講師(A)
秋田県支部	9月 8日(土)	秋田市	協働大町ビル	秋田県	70	37	52.9%	竹内教授(M) 兼子教授(M) 青柳講師(E) 成田健一教授(A) 加村講師(A) 北久保准教授(S) 片山教授(C)
山梨県支部	9月 9日(日)	春日居町	ホテル春日居	山梨県	20	12	60.0%	藤田総務部長 田辺准教授(M) 木許講師(E) 小川准教授(A)
東中国支部	9月 9日(日)	津山市	津山国際ホテル	岡山県 鳥取県	10	7	70.0%	梅崎学生支援部長 大岸講師(A)
茨城県支部	9月 9日(日)	水戸市	水戸京成ホテル	茨城県	442	60	13.6%	有賀教授(M) 丹澤准教授(M) 石田教授(E) 森田教授(E) 白石教授(A) 西山講師(A) 中村教授(S) 伴准教授(S) 石川教授(C) 辻村准教授(C)
西中国支部	9月 9日(日)	岩国市	岩国国際観光ホテル	広島県 山口県 島根県	5	4	80.0%	柳澤学長 山口准教授(E) 川村教授(A)
岩手県支部	9月 9日(日)	盛岡市	南部会館サザンパレス	岩手県	47	24	51.1%	神准教授(M) 谷本教授(E) 渡辺勝彦教授(A) 加藤教授(S) 丹羽准教授(C)
青森県支部	9月15日(土)	青森市	青森国際ホテル	青森県	86	26	30.2%	柳澤学長 佐藤教授(M) 堀田教授(E) 岩隈准教授(A) 高橋講師(A) 石田講師(S) 寺尾教授(H)
沖縄県支部	9月15日(土)	那覇市	琉球サンロイヤルホテル	沖縄県	4	3	75.0%	藤田総務部長
静岡県支部	9月16日(日)	静岡市	清水テルサ	静岡県	88	19	21.6%	酒井教授(M) 堀口講師(E) 桑原教授(A) 黒津教授(A) 鈴木清教授(S) 坂本教授(C)
新潟県支部	9月16日(日)	長岡市	長岡グランドホテル	新潟県	100	35	35.0%	村川教授(M) 吉澤教授(E) 市橋教授(A) 渡辺顯教授(S) 正道寺准教授(S) 榊澤教授(C)
東海支部	9月16日(日)	名古屋市	中京大学文化市民会館	愛知県 三重県 岐阜県	19	7	36.8%	酒井財務部長 當山講師(E) 福田講師(A)
長野県支部	9月16日(日)	長野市	ホテル信濃路	長野県	130	17	13.1%	梅崎教授(M) 飯塚講師(E) 小笠講師(A) 八木田准教授(S) 石崎准教授(H)
本部(北海道)	9月23日(日)	札幌市	ホテルサンルート札幌	北海道	9	1	11.1%	栗本教務課長
本部(九州)	9月23日(日)	福岡市	サンライフホテル1	九州	11	4	36.4%	藤田総務部長
本部(四国)	9月24日(月・祝)	高知市	ホテルサンルート高知	四国	14	6	42.9%	〃
本部(近畿)	9月30日(日)	宮代町	大学	東京都 埼玉県 神奈川県	2,362	153	6.5%	柳澤学長 渡辺副学長 原副学長 梅崎学生支援部長 波多野教育研究推進室長 寺尾共通教育系主任 藤田総務部長 酒井財務部長 吉見学生・就職支援課長 栗本教務課長 機械主任含む8名 電気電子主任含む4名 建築主任含む4名 システム主任含む5名 情報主任含む6名
合計			23会場		4,617	646	14.0%	延べ141名

英会話カナダ特別セミナー日程表

英会話カナダ特別セミナー体験手記

「ありがとう、カナダ」

情報工学科3年 鈴木 良平 (東京)



研修先：プリティッシュコロンビア大学
期間：8月12日(日)～9月6日(木) 26日間

日次	月日(曜)	都市名	交通機関	滞在時刻	日	行
1	8月12日(日)	東京(成田)発 (西海岸都市経由) バンクーバー着	航空機	午後	空路、米国西海岸都市経由にてバンクーバーへ。 ……………日付変更線通過…………… 乗り換え到着後、専用バスにてバンクーバー半日市内観光をしながら「プリティッシュ・コロンビア大学」へ。 (ドミトリイ泊)	
2	8月13日(月)～ 8月31日(金)	バンクーバー滞在			プリティッシュ・コロンビア大学での英語研修スタート 【授業】1日3時間(月)～(金) 【宿泊】一般家庭でのホームステイ(1家族1～2名程度) ※半日アクティビティ等を予定しております。(週1回/午後) オプションツアー ①シアトル大リーグ観戦ツアー(日帰り) 旅行期間：8月18日(土)又は19日(日) ②カナディアンロッキー/バレンツの跡(2泊3日) 旅行期間：8月24日(金)～26日(日) ※ラフティング体験、ロッキーの大自然をお楽しみ下さい。 (ホームステイ泊)	
21	9月1日(土)	バンクーバー発 サンフランシスコ着	航空機 専用バス	早朝 午前	各自空港集合。 バンクーバーより空路、サンフランシスコへ。 到着後、スタンフォード大学見学並びに市内観光をしながらホテルへ。 【サンフランシスコ泊】	
22	9月2日(日)	サンフランシスコ滞在		終日	自由行動。 【サンフランシスコ泊】	
23	9月3日(月)	サンフランシスコ発 ロサンゼルス着	航空機 専用バス	早朝	サンフランシスコより空路、ロサンゼルスへ。 到着後、市内半日観光後、ホテルへ。 【ロサンゼルス泊】	
24	9月4日(火)	ロサンゼルス滞在		終日	自由行動。 オプションツアー ③ユニバーサルスタジオ1日観光 【ロサンゼルス泊】	
25	9月5日(水)	ロサンゼルス発	専用バス 航空機	午後	専用バスにて空港へ。 空路、帰国の途へ。 (橋中泊)	
26	9月6日(木)	東京(成田)着		夕刻	着後、解散。	

今年の夏、私は日本工業大学のカナダ特別セミナーに参加しました。夏休みが始まってすぐの頃、成田空港から日本を出発しました。バンクーバーに到着する前に乗り換えで一度アメリカに入国しました。そこではじめての入国審査と英会話でした。予想以上に相手が何を言っているのかわからなくて、始終イエスでごまかし、何とか入国審査をパス。サンフランシスコから乗り換えでバンクーバーまで。到着して二度目の入国審査を通り抜けると、研修先のプリティッシュコロンビア

今年まで直行です。アメリカでも思いましたが、周りに日本人が多いので、そのときはあまり外国にきたというイメージがわきませんでした。その日は大学の施設に宿泊して、次の日から英語研修プログラムがスタートしました。最初の日は大学で英語のテストを受け、クラス別に分かれました。私は下から二番目のクラスに入り、そのクラスで三週間英語の勉強をしました。そして今回の旅行で一番大きな経験になったのはホームステイです。初日にテストを受けたあと、ホストファミリーが迎えに来てくれます。一番不安だったファミリーとの初対面は意外と普通でした。名前だけの自己紹介を済ませるとファミリーの車に乗って家まで行きます。家族構成は父親と母親に息子が一人。父親は僕が来てすぐに出張で出かけてしまったので、ほとんど会えませんでした。家族との生活は、会話をしても聞き取ることが難しく、よく紙に書いて筆談することが多かったのです。私はホストファミリーと仲良くなりたかったのですが、大学の研修が終わると家に帰り、ホストファミリーとたくさんコミュニケーションをしながらファミリーに英語の間違いを指摘してもらい会話をできるようにし、二週間くらいで筆談

をしないです。会話ができるようにになりました。ホストファミリーも私にカナダの良さをいっぱい教えたいようで、週末には一緒にドライブに行ったり一緒に映画を見に行ったりしました。私は料理が得意なので、町を歩き回って食材を集め、夕食を作ったあげたこともありました。ホームステイ最終日、朝早く家を出発するときに玄関でホストマザーが「あなたが来てくれて良かった。あなたがいた三週間はとても楽しかったよ」といってくれて(もちろん英語です)と、とても嬉しかったのです。カナダ研修に参加して良かったと思えました。出発前、実はカナダになんて行くたくないと思っていました。カナダで生活したらその思いは変わりました。私はもっと英語を勉強して、またカナダや色々な国に行ってみようと思いました。



オプションツアーではシアトル大リーグの試合を観戦(一番右が鈴木君)

平成19年度 環境分野研究奨励助成金採択研究テーマ

助成金額:各200,000円(総額1,000,000円)

研究テーマ及びチームの構成		研究期間	研究の概要
1	研究テーマ	平成19年 9月1日 ↓ 平成20年 8月31日	マイクロバブルは、超微小気泡の持つ物理特性を用い水質浄化や工業応用に数多く利用されている、水質浄化において、この手法は池などの汚濁物質の除去などに利用された例はあるが、様々な油脂分や固形有機物を含んだ汚水処理に対しての報告例はない。そこで、本学の食堂排水に対しどの程度効果的かを検証し、環境改善に寄与する。
	研究代表者		
	教職員:服部 邦彦 講師、塚林 功 准教授、鈴木 康之 教授 学生:増山 史剛(S1)、小澤 一義(A2)、広瀬 太一(S2)、佐野 圭祐(E2)		
2	研究テーマ	平成19年 9月1日 ↓ 平成20年 8月31日	学内外における温度、湿度などのデータを無線LANを使ってリアルタイムで収集し、環境の動的変動を自動的に表示するシステムを構築する。建物周辺、林内など四季を通してモニタし、特に冷暖房の使用状況と外部環境の変化などの相関関係などを明らかにし、自然環境に与える影響を考察する。
	研究代表者		
	教職員:関 一 講師、佐藤 杉弥 准教授、鈴木 康之 教授(共通教育系) 学生:山崎 洵(C2)、宮崎 洋一(E1)、宮島 靖浩(E1)、清水 崇弘(S1)、渡辺 喬太(S1)、篠原 智洋(S1)		
3	研究テーマ	平成19年 4月1日 ↓ 平成20年 3月31日	増本研究室では、平成18年度卒業研究「金属の熱膨張を用いた動力生成装置の開発」において、火炎を熱源とした動力生成装置の開発に成功した。平成19年度は、昨年度の研究成果を基に、太陽光を熱源とした動力生成装置の開発に取り組む。この装置は、太陽からの光エネルギーを力学的にエネルギーとして蓄え、一定量のエネルギーが蓄えられた後に動力として利用するものであり、エコ・ミュージアムの一部を成す環境に極めて優しい動力生成装置の開発を目指す。
	研究代表者		
	教職員:増本 憲泰 機械工学科 講師 学生:後藤 鷹直、坂田 雄司(M4)、吉村 拓人(M3)		
4	研究テーマ	平成19年 7月15日 ↓ 平成20年 3月31日	現在の電気自動車は2次電池が主流である。これは化学反応を基に充放電するので反応速度率速によりフル充電に時間を要す。これに対して開発が進んできたキャパシタは瞬時充放電が可能である。これを自動車に搭載すると、家庭電力から充電できる。5分の充電で50kmの走行を可能とするのを当面の目標に置き、その走行制御能力を研究したい。環境対策を施した発電所の電力で自動車が走行できれば環境対策に寄与する所が大である。既に改造用電気自動車は確保している。
	研究代表者		
	教職員:谷本 直 電気電子工学科 教授 吉田 清 電気電子工学科 講師 学生:玉置 寿文(D1)		
5	研究テーマ	平成19年 4月1日 ↓ 平成20年 3月31日	今年度の環境展に出品するために環境推進事務局と協力して、本学のキャンパスのエコミュージアム化の状況とこれまでの環境に関する研究の成果を、視覚的に表示するシステムを開発したが、提示コンテンツが静止画のため、アピール性に欠けていた。来年の出品に向けて、動画を取り入れると共に、取材を強化してよりアピール性のある物にする。また、常設展示のために展示パネルの改造も行う。
	研究代表者		
	教職員:片山 茂友 情報工学科 教授 学生:腰塚 悠一、佐藤 慎也(C4)		

後援会行事抄

平成十九年七月二十八日(土)後援会会報七十五号、後援会のおり(平成十九年度版)、後援会員の皆様へ、平成十八年度就職状況発行

七月十七日(火)～三十日(月) 春学期末試験

七月三十一日(火)～八月一日(水) 盆踊り大会

七月三十一日(火) 夏季休業開始

八月十二日(日)～九月六日(木) 英会話カナダ特別セミナー

八月十八日(土) オープンキャンパス

八月二十五日(土) オープンキャンパス

九月一日(土) 第一回マイクロボットコンテスト、福島県支部教育懇談会(郡山市・清稜山俱樂部)、蔵王支部教育懇談会(山形市・オーヌマホテル)

九月二日(日) 群馬県支部総会・教育懇談会(前橋市・マッキーリーホテル)、近畿支部総会・教育懇談会(尼崎市・ホップインアミニング)、千葉県支部総会・教育懇談会(千葉市・プラザ葉の花)、栃木県支部教育懇談会(宇都宮市・ホテル丸治)

九月八日(土)～九日(日) ミニ鉄道フェスティバル

九月八日(土) 北陸支部総会・教育懇談会(金沢市・金沢都ホテル)

ル)、秋田県支部教育懇談会(秋田市・協働大町ビル)

九月九日(日) 山梨県支部総会・教育懇談会(春日居町・ホテル春日居)、東中国支部総会・教育懇談会(津山市・津山国際ホテル)、茨城県支部総会・教育懇談会(水戸市・水戸京成ホテル)、西中国支部総会・教育懇談会(岩国市・岩国国際観光ホテル)、岩手県支部総会・教育懇談会(盛岡市・南部会館サザンパレス)

九月十五日(土) 青森県支部教育懇談会(青森市・青森国際ホテル)、沖縄県支部総会・教育懇談会(那覇市・琉球サンロイヤルホテル)

九月十六日(日) 静岡県支部総会・教育懇談会(静岡市・清水テルサ)、新潟県支部総会・教育懇談会(長岡市・長岡グランドホテル)、東海支部総会・教育懇談会(名古屋市中京大学文化市民会館)、長野県支部総会・教育懇談会(長野市・ホテル信濃路)

九月十八日(火) 成績発表(郵送)

九月二十日(木) 第八回秋季卒業式

九月二十二日(日) 北海道地区教育懇談会(札幌市・ホテルサンルート札幌)

九月二十四日(月・祝) 四国地区教育懇談会(高知市・ホテルサンルート高知)

九月二十五日(火) 秋学期授業開始

九月二十九日(土) 近県教育懇談会打合せ(大学、サービスセンター)連絡協議会、百年記念館竣工式

九月三十日(日) 近県教育懇談会(東京・埼玉・神奈川対象、大学で開催)

十月一日(月) 第十回秋季入学式

十月六日(土) オープンキャンパス

十月十三日(土) 百年記念館オープン記念講演会、宮代会幹事会

十月二十日(土)～二十一日(日) 役員会・理事会(天元山荘)

十一月二日(金)～四日(日) 大学祭(テーマ「Ballon」)

十一月三日(土) 福島県支部・青森県支部・千葉県支部・秋田県支部大学視察研修、第八回ホムカミングデー(八期・十八期・二十八期)

十一月四日(日) 秋田県支部学園創立百周年祝賀花火打上げ

十一月五日(月) 第二十一回建築設計競技表彰式

十一月十二日(月)～十二月一日(土) 学内教員相互授業参観

十一月十七日(土) 第十一回スターリングエンジンテクノラリー

十一月二十五日(日) 茨城県支部創立三十周年記念式典(水戸市・みまつホテル)、長野県支

相談票

学科学年	
学籍番号	
TEL	
生 名	
姓 氏	
会 員 名	
氏 名	
連絡先	

相談票をご利用下さい

後援会では会員各位にこの相談票を通して、いつでも学生の成績・生活・就職等)相談に応じられる窓口を開いています。右の票(便箋、ハガキでも結構です)に相談されたい事項や、ご意見、ご希望等)記入の上、事務局宛に送付下さい。可能な限り回答します。(ご意見・ご投書・ご寄稿もどしどしお寄せください。(事務局))

編集後記

ついに「百年記念館」がオープンしました。他大学の図書館とは趣を異にする個性的なデザインで、宮代の町に在るとは思えない、異空間に迷い込んだような印象です。特に夜になると、幻想的に浮かび上がった姿が美しいので、掲載した写真は、あえて日没後を狙って撮影したものです。

建物の前には、後援会の支部や卒業理事から寄贈された桜がたくさん移植されました。今から春が待ち遠しいですね。是非、皆様も訪れてはいかがでしょうか。(I)

訃報

第二代会後援会会長である飯田薩男顧問が、平成十九年十月三十一日に永眠されました(享年81歳)。故人の本会に対するご功績を偲び、そのご厚情に深く感謝申し上げます。ここに謹んで哀悼の意を表しますとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。